

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）に係る評価

1）対象事業の名称等			
対象事業の名称	事業分野	事業総額(令和6年度事業費)	事業実施期間
小中高大連携による持続可能なインパクトシティののいち創生事業	まちづくり	16,400 千円(6,116 千円)	令和5年8月17日から令和8年3月31日

野々市市創生総合戦略推進会議の事業の評価		ののいちデジタル田園都市構想総合戦略の位置付け	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	基本戦略3 魅力的なまちを創る ～地域・広域連携によるまちづくり～ 施策3－3 ふるさとづくりの推進	横断的な戦略 新しい時代の流れを力にする 施策2 SDGsの推進
ののいちデジタル田園都市構想総合戦略のKPI達成に有効であった	ののいちデジタル田園都市構想総合戦略のKPI達成に有効とは言えない		

2）対象事業の概要
2023年度SDGs未来都市に選定された提案書に基づき、2050年までの脱炭素社会・循環型社会・ウェルビーイング社会・自然との共存共創社会の実現を見据えつつ、本市の魅力の向上や新たな産業の創出、そして、環境意識の更なる向上を図りながら若者の定住を促進するために、経済・社会・環境の三側面を重視した事業に取り組む。 本事業とSDGs未来都市の提案書に基づく事業を市内の小学校・中学校・高校・大学と連携し、若者が自分事として環境をはじめとした地域課題を解決する力を身につけることをより効果的に支援しながら、将来像の実現に向けて取り組みを進める。

3）令和6年度の実施内容
<p>●SDGs未来都市の推進に向けた各種ワークショップの開催</p> <p>〔市民向けSDGsワークショップ〕持続可能な社会やまちづくり参画を促進するため、木工や太陽光、プロギングなど多様なテーマのSDGsワークショップ等を開催し、市民の環境意識と市への愛着心を高めた。（参加者数 933名）</p> <p>〔企業・団体向けSDGs研修事業〕野々市市内でSDGsの取り組みや新規事業を促す支援として、ゲーム教材を活用した企業・団体向けSDGs研修や、複数の企業や大学生による交流会を開催した。（参加者数 163名）</p> <p>●市と市民団体の協働による地域課題解決事業（SDGs未来都市協働事業）</p> <p>市と協働により地域課題を解決する事業を提案した市民団体に対し補助金を交付。</p> <ul style="list-style-type: none">・心豊かな自然体験事業（休耕地を有効活用した農業体験などを実施）・林口川沿い遊歩道花壇と周辺の歩きたくなる環境に向けた市民参加による活動・グリーンカーテン普及事業、歩きたくなるまち（ウォーカブルシティ）実現に向けた普及啓発事業



ののいちプロギング

4) 対象事業の重要業績評価指標（K P I）と実績値						
〔達成率＝R6 実績値÷R6 目標値×100〕						
K P I ①	市内大学卒業生の県内就職率					
	事業開始前 ⇒ 令和7年度	R 5 目標値	R 6 目標値	R 7 目標値	R 6 実績値	R 6 達成率
	19%⇒ 22%	19.5% (+0.5%)	20.5% (+1.0%)	22% (+1.5%)	22.7% (+3.2%)	111%
K P I ②	提案型 SDGs 協働事業の実施数					
	事業開始前 ⇒令和7年度	R 5 目標値	R 6 目標値	R 7 目標値	R 6 実績値	R 6 達成率
	0 事業⇒10 事業（累計）	(R 6 年度に 事業実施)	3 事業	7 事業	4 事業	133%
K P I ③	地域の拠点を活用したリスキングワークショップの参加者数					
	事業開始前 ⇒令和7年度	R 5 目標値	R 6 目標値	R 7 目標値	R 6 実績値	R 6 達成率
	0 人 ⇒ 160 人（累計）	30 人	80 人(累計)	160 人(累計)	974 人（累計）	1,218%
K P I ④	市民・企業向け環境ワークショップの参加者数					
	事業開始前 ⇒令和7年度	R 5 目標値	R 6 目標値	R 7 目標値	R 6 実績値	R 6 達成率
	0 人 ⇒ 300 人（累計）	50 人	150 人(累計)	300 人(累計)	1,052 人（累計）	701%
事 業 の 効 果						
■	地方創生に非常に効果的 であった	□ 地方創生に相当程度効果 があった	□ 地方創生に効果があった		□ 地方創生に効果がな かった	

5）実績値を踏まえた今後の方針	
<input checked="" type="checkbox"/> 追加等更に発展させる	(理由) 持続可能なまちづくりに向けて、市民や企業の参画のさらなる促進を図るとともに、市民の定住促進や若者を含む多様な世代の活躍による市への愛着心の向上を目的として、市内の大学や企業、関係機関とも連携し、「SDGs未来都市ののいち」の取組を引き続き推進し、そのさらなる発展に向けて取り組む。
<input type="checkbox"/> 事業内容の見直し(改善)	
<input type="checkbox"/> 事業の継続	
<input type="checkbox"/> 事業の継続の中止	
<input type="checkbox"/> 予定通り事業を終了	